

医院をモデルにパンデミック時の患者対応及び事業継続対応訓練
(厚生労働科学研究事業 新型インフルエンザの大流行に備えた訓練に関する研究の一環)

◆訓練の目的

- (1) 医院内/企業内での感染拡大防止策の検討
- (2) 医療行為・医院業務/企業の日常業務の軽減策の検討
- (3) パンデミック時の事業継続戦略の検証

◆日時

2011年3月11日 10:00～17:00 一部 図上訓練 10:00～12:00
二部 実働訓練 13:30～17:00

◆場所



南魚沼市民会館 多目的ホール(新潟県南魚沼市六日町865番地)



一般財団法人危機管理教育&演習センター 六日町事務所(いとう小児科クリニック跡)

◆対象

医師
看護師
事務員
疑い患者
家族
企業・医院

◆訓練の項目

観察・処置・事業継続

◆訓練での検証するポイント

適切な応急処置、感染拡大防止、事業継続戦略、連携の確認

◆訓練の方法

実働訓練及び図上訓練

◆設定状況・時間帯

国内発生・感染まん延期・診察時・通院時

◆訓練の想定

新型インフルエンザ（H5N1）まん延期に、医院をモデルに、殺到する発症者、疑い患者の感染拡大防止を実施しながら事業を継続する方法を、通院した人々及び医師・看護師が対応をする。同様に、企業内においても想定して検討する。

◆訓練の内容・スケジュール

09:00～10:00

(1)訓練準備

(2)一般参加者 南魚沼市民会館 多目的ホール 09:45 集合

10:00～10:30

オリエンテーション

(1)挨拶

(2)訓練内容の説明

10:30～12:00

図上訓練の開始

(1)院内/企業内での感染拡大防止策の検討

(2)医療行為・医院業務/企業の日常業務の軽減策の検討

(3)パンデミック時の事業継続戦略の検証

13:30～15:30

実働訓練の開始

・診察

・ドライブスルー診察対応

・インターネットによる問い合わせ・問診

・業務・サービスの絞り込みによるシフト性による運営

・人的・物的応援

15:30～16:30

訓練反省会

16:30

訓練終了・撤収

(1)院内/企業内での感染拡大防止策の検討

図上訓練

- ・ 医院内で感染拡大する可能性の高い場面の洗い出しと確認 ⇒ 企業内
- ・ 医院内での感染拡大防止策の洗い出しと確認 ⇒ 企業内
- ・ 電車・自家用車・タクシー利用時の感染拡大防止策の洗い出しと確認 ⇒ 通勤時
- ・ 医院から帰宅後の感染拡大防止策の洗い出しと確認 ⇒ 企業内

実働訓練

- ・ ドライブスルー診察
- ・ 待合時の感染拡大防止策の対処

(2)医療行為・医院業務/企業の日常業務の軽減策の検討

図上訓練

- ・ 医療行為・医院業務の付加のかかる要素の洗い出しと確認 ⇒ 企業内
- ・ 医療行為・医院業務の軽減策の洗い出しと確認

(3)パンデミック時の事業継続戦略の検証

図上訓練

- ・ パンデミック時の事業継続を阻害する要因の洗い出しと確認 ⇒ 企業内
- ・ パンデミック時の事業継続戦略 ⇒ 企業内
- ・ 資源調達の検討

実働訓練

- ・ インターネットによる問い合わせ・問診
- ・ 業務・サービスの絞り込みにより勤務体系・シフト性の確保
- ・ 外部の医師・看護師の応援
- ・ 資源の応援

※注「パンデミック (Pandemic)」という言葉のもともとの意味は、地理的に広い範囲の世界的流行および、非常に多くの数の感染者や患者を発生する流行を意味するもの。

■ 参加を希望される方は、下記へお申込みの連絡を下さいますようお願いいたします。

発信者

*. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *

独) 国立病院機構 災害医療センター

臨床研究部 (原口研究室 事務助手)

沼尾 里江子

Tel.042-526-5511 代表 内線 2303

*. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *. . . *